

第57回全日本教職員バドミントン選手権大会 レフェリー報告

競技役員長 百野 郁子

日程：8月11日～15日

会場：一宮市総合体育館

連日猛暑日が続く中 8月11日から15日まで開催された第57回全日本教職員バドミントン選手権大会にレフェリーとして参加いたしました。

一宮市総合体育館は36面を確保できる素晴らしい会場です。メインのDIADORAアリーナは16面 サブアリーナのいちい信金アリーナ A Bが各10面 会場と会場の間も行き来しやすく役員やスタッフの控室も十分に確保され、競技進行もスムーズに行われました。放送がメインアリーナのみで行われるということで当初は試合進行に支障があるのではと心配しましたが 競技役員の迅速な対応と各選手の協力もあって遅れはほとんどありませんでした。

この大会では派遣審判制度があり、全国からこの大会のために派遣された審判員が参加していました。全国大会の審判をすることで審判技術の向上を目指し また同毎年会う仲間との交流を同窓会のように楽しんでおられました。また線審と得点係で参加していた高校生は

最初は戸惑いながら線審をしていたようでしたが 日に日に成長していき最終日にはしっかりと線審を務めていました。

会場ではセミシャトル2個で鳩を作るというシャトルアートのイベントが行われていて 青い布にセミシャトルでできた鳩が貼り付けられ、日を追うごとにどんどん鳩の数が増えていき 白い鳩が会場の外を飛び回っているようでした。またマッサージ室や 実際は利用者があつたかどうかは確認していませんが授乳室の用意もあつたと聞いています。細やかな配慮が感じられる大会でもありました。

57回続く歴史ある大会です。幅広い年齢層で参加でき生涯スポーツとして楽しめる大会でもありますし、全日本総合の予選も兼ねている種目では本大会と同様の素晴らしいプレーを見ることができました。総合優勝制度は各都道府県の団結力が試されます。すべてのことが皆さんの楽しめる大会になっている所以だと感じました。

最後になりましたが 日本教職員バドミントン連盟 愛知県バドミントン協会 愛知県教職員バドミントン連盟並びに関係の皆様には大変お世話になりました。深く感謝申し上げます。来年度大会のさらなる発展とご成功をお祈り申し上げます。